

「よみがえりの希望」 —先週の講壇より—

「わたしはよみがえりであり、命である。

わたしを信じる者は、たとえ死んでも生きる。」ヨハネ 11:25 【口語訳】

先週、横田めぐみさんの拉致事件の映画がトランスの教会で上映されました。多くの人たちが訪れ、改めてこの問題を心に受け止めたということです。

めぐみさんのお母さんである早紀江さんはクリスチャンです。めぐみさんが拉致された後、様々な悩みや苦しみを通りながら、その中からイエス様を知り、クリスチャンになりました。早紀江さんは信仰を持った頃の心境を、「しかし、たとえ不幸な結果になろうと、人は誰しも確実に死を迎えるのであり、そのときにこそ私とめぐみのたましいは安らかに出会えると信じられるようになったおかげで、私にははっきりと覚悟ができたことは間違いありません」と著書に記しておられます。

よみがえりの希望、永遠の命の希望は、今の時を生かす力です。今日を、そして明日を生かす力となって、私たちを永遠へと導きます。

オレンジ郡教会 牧師 榊原のぶ



### 《 主 の 祈 り 》

天にまします我らの父よ。願わくは御名を崇めさせ給え。御国を来たらせ給え。みこころの天になるごとく、地にもなさせ給え。我らの日用の糧を今日も与え給え。我らに罪を犯す者を我らが赦すごとく、我らの罪をも赦し給え。我らを試みに会わせず、悪より救い出し給え。国と力と栄とは、限りなく汝のものなればなり。アーメン

### 《 使 徒 信 条 》。

我は天地の造り主、全能の父なる神を信ず。我はその独り子、我らの主イエス・キリストを信ず。主は聖霊によりて宿り、おとめマリヤより生まれ、ポンテオ・ピラトのもとに苦しみを受け、十字架につけられ、死にて葬られ、陰府に下り、三日目に死人の内よりよみがえり、天に昇り、全能の父なる神の右に座し給えり。かしこより来たりて生ける者と死にたる者とを審き給わん。我は聖霊を信ず。聖なる公同の教会、聖徒の交わり、罪の赦し、体のよみがえり、とこしえの命を信ず。アーメン

### 「オレンジ郡キリスト教会の歩み」

オレンジ郡キリスト教会は 1977 年に発足し、東洋宣教会・北米ホーリネス教団に所属するプロテスタント教会の一つです。北米ホーリネス教団は 1921 年に創立され、現在は日英両語合わせますと 2000 名を越える会員になります。私たちの教会は 18 世紀に、英国で始まったジョンウェスレーによるメソジスト教会の流れを汲みます。そして他のプロテスタント教会同様、3 世紀以来告白され続けてきた使徒信条を、私達の信仰告白と致します。

2024 年 3 月 10 日

# オレンジ郡 キリスト教会

礼拝：9時半～  
聖書の学び：11時～



榊原のぶゆき牧師

(714) 827 - 6244 nobu@occc.org

4872 Bishop St, Cypress, CA 90630

Facebook: オレンジ郡キリスト教会

ホームページ: www.occc.org



【教会年間聖句】

「主を仰ぎ見て、光を得よ」

詩篇 34 : 5

☆ 集会案内 ☆

日曜礼拝 : 09:30-10:20

礼拝は短縮して持たれています。

礼拝後のバイブルスタディ、平日のクラスなどは、現在休止しています。

